

# 株式会社 国府印刷社 様



## ピツニーボウズのインサーター（封入封かん機）導入で封入・封かん作業を自動化、大量受注でも短納期対応が可能に独自性のあるDMビジネスを展開し、「創注」につなげる

越前和紙の紙ファイルや色こより綴じなど、高付加価値商材の開発で差別化経営を打ち出す株式会社国府印刷社は2023年1月、発送・郵送ソリューションのマーケットリーダーとして知られるピツニーボウズ社のインサーターを導入した。同時に高速ダイレクト宛名印字機も導入したことで、大量受注時でも宛名印字から封入・封緘、発送作業までを、誤封入なく短納期での対応が可能になった。さらに同社は将来的に越前和紙やバナナペーパーなどを使用したオリジナル封筒の開発も視野に入れており、DM関連ビジネスに新たな可能性を見出している

### 課題

- 得意先から大ロットのDM印刷・発送業務を受注。手作業による封入・封緘、検品作業の業務負荷を解消したい

### 解決

- ピツニーボウズの封入封かん機 Relay® 7000 と PlanetPress ソフトウェアを導入、DM 業務自動化により短納期対応を実現。

### User Profile

株式会社 **国府印刷社**

株式会社 国府印刷社

本社：福井県越前市  
北府2丁目11-16

設立：1981年12月1日

代表：有定耕平

事業内容：国府印刷社は福井県の  
総合印刷会社です。

<https://kokufu.co.jp/>

国府印刷社は社内に「企画部」を有し、日常的に新商品開発に取り組む企業です。「印刷+αのサービスを提供する」という方針のもと、アイデアを出し合い、世の中に役立ち、興味を持ってもらえる商品づくりを、全社一丸で推進しています。新商品開発に注力する理由について、有定社長は「展示会などで当社の新商品を知っていただき、それにより同業の印刷会社を含め、さまざまな業界の方との“横のつながり”を作ることを大切にしています。それが、最終的にビジネスにもつながると確信しています。」と説明します。

これまで、同社は独自性のある高付加価値な商材として、色こより綴じによる「ポケットパンフレット」や、デジタル加飾により自由度の高いメタリック表現を実現する「きらめき箔」などを企画してきました。さらに昨秋には、エコ・プレスバインダーを活用した名刺サイズの紙ファイル「エコファイル ミニ」を開発。プレミアム・インセンティブショーで紹介し、来場者の注目を集めました。

そして、同社はこれらの高付加価値商材をオンラインで販売するECサイト「バリュアブルプリント.com」を、2023年4月に開設。有定社長は「当初の予定よりも開設が遅れましたが、エコファイル ミニ、色こより綴じによるポケットパンフレット、きらめき箔、越前和紙やバナナペーパーなどを活用した、高付加価値商材を専門とした通販サイトにします。エコファイルについては、印刷前の白紙での販売も計画しています。」と語り、販促ツールに悩む印刷会社をサポートするサイトとしても、期待が高まります。



株式会社 国府印刷社  
代表取締役社長  
有定 耕平 氏

「コロナ禍で、紙とデジタルの連携はさらに加速している印象がある。紙の役割が変わり、消滅する印刷物も出てくる一方、必要とされる印刷物は形を変えて残っていきと考えている。社内でアイデアを出し合い、他社にはないオリジナル商品の開発で差別化を図っていきたい。」(有定社長)

そのような中、同社が新たな可能性を見出したのがDM関連ビジネスです。2023年1月に封入・封かん機とダイレクト宛名印字機を同時に導入。体制を構築し、page2023のテーマでもある「創注」を実現するためのパートナーとして、活用していきます。

### 課題

## 大ロットのDMを受注、手作業による封入・封かん、検品の負荷軽減を目指しインサーター導入を検討

同社ではプライバシーマークの認証を取得しており、一般企業や自治体などから、毎年一定量のDMの仕事を受注していました。しかし、これまではそれほどの大量受注ではなかったため、封入・封かん、検品作業は製本部の女性社員による手作業で行われていました。

しかし同社は2021年、取引先から1万5,000部のDMを受注。これまでになかった大ロットであることに加えて、封入毎に条件が指定されているため誤封入は許されません。他の業務もこなしながらであるため、4～5人で1週間かけて作業を完了しました。「何よりも大変だったのは検品作業です。4～5人で丸1日かけて完了しましたが、社員も大変なストレスだったようです。そこで今後のことを考え、インサーターの導入を検討しました。」(有定社長)

### 選定理由

①

## 圧倒的な導入実績と高い処理性能

同社が調査した中でヒットしたのが、ピツニーボウズの製品でした。有定社長は「アメリカの会社ですが、世界130カ国以上、200万人以上のユーザーが採用しているということで、その豊富な実績に信頼感を抱いて、導入を決めました。」と話します。

同社が選択した機種は「Relay®7000」という、デスクトップタイプの小型ながら、迅速処理、高い安全性を可能にするインサーターです。自動化・機械化により作業者の負担を軽減し、人為的ミスを防止するだけでなく、バーコード照合による宛先単位の正確な封入、作業ログで稼働状況などを把握することも可能。角2や洋形封筒(ヨコ入れ)に対応しており、封入枚数やサイズでスピードは異なりますが、



封入・封かん機「Relay®7000 inserting system」



折りユニット(右下)では二つ折り、四つ折り、内三つ折り、外三つ折りが可能

最大で毎時5,400枚の封入・封かんが可能であるため、このインサーターを活用すれば、同社が昨年  
に受注した1万5,000枚の封入・封かん作業でも数時間で完了できた計算となります。

さらに、ペラの用紙をトレイにセットし、封入前に折り加工を行うことも可能。二つ折り・四つ折り・  
内三つ折り・外三つ折りに対応しています。トレイは全部で6つあり、最大で8枚までの封入が可能。有  
定社長は「上質紙やマット系の紙にも対応するので、マット系のチラシなども封入できます。返信ハガキ  
などの同封物を入れることもできるため、販促DMに活用できます。」と語り、その生産性の高さ  
と幅広い用紙対応、そして同社の企画力と開発力を融合させ、DM関連ビジネスの受注を増やして  
いきたい考えを示しました。

## 選定理由

②

### 「パソコン、プリンターのような」 簡易な操作性を評価

ピソニーボウズ社のインサーターは、発送代行会社よりも、自治体などに数多く導入されています。  
つまり、プロのオペレーターでなくても、一般の方でも簡単に操作できることを意味しています。もち  
ろん、普段から印刷機や製本機の調整を行っているオペレーターであれば、操作は難なく行えます。ま  
さに、印刷会社が内製化するには最適なインサーターであると言えるでしょう。

カラーディスプレイとボタンで簡単に操作することができ、保存されたジョブを24件、ライブラリー  
内のジョブを18件、過去のジョブを8件まで自動設定可能。有定社長は、「パソコンやプリンターのよ  
うな感覚で操作できます。」と評価します。

## 選定理由

③

### バリエブルデータ作成ソフトとの連携性

さらに有定社長が評価するのは、「PlanetPress」という、バリエブルデータ（名寄せデータ）の作  
成ソフトウェアです。同社はこれをオプションで導入することで、封入する内容や枚数が異なるジョブで  
あっても自動でバリエブル封入することが可能になり、大量生産だけではなく、多品種少量の封入・封  
かんであっても作業の手間なく、容易に対応することができます。「バーコードで封入物のデータを読み  
取るため、万が一、封入漏れや2枚取りなどのミスが起きれば、自動で検知されて排出される仕組みに  
なっています。このため、個人情報を含めたDMであっても、安心して当社に任せていただきたい。」  
(有定社長)



カラーディスプレイによる直感的な操作性が好評



バリエブル封入が可能な大容量シートフィーダー

## 今後の展開

環境配慮や自動化などの特長も加え、  
独自性と付加価値の高いDMビジネスを推進

また、同社は高速ダイレクト宛名印字機も同時に導入しており、宛名印字から封入・封かん、発送までの一貫生産体制を構築しました。有定社長は「福井県は日本の真ん中にあるため、郵便も発送しやすい位置にあると考えています。このため、今回のインサーター導入を既存顧客にも周知し、PR・提案していきたい。」と語り、今後は同業の印刷会社からも、DM関連業務を積極的に受注していきたい考えです。そして将来的には、越前和紙やバナナペーパーを素材とした封筒を自社開発し、それを提案することで独自性のあるDMビジネスを展開し、「創注」につなげていくとのこと。

同社は2023年4月、東京・池袋で開催される「プレミアム・インセンティブショー」に出展。「色こより綴じ」や「きらめき箔」、「エコファイル ミニ」など、昨年に開発した新商品を一堂で紹介すると共に、「新たな新商品の紹介も考えている」と、有定社長はさらなる新しい構想を語ります。

同社は2022年末に、企業が環境問題に取り組んでいることを示す目標設定のひとつであるSBT (Science Based Targets) を取得。2023年夏には、FSC (Forest Stewardship Council) 認証取得も視野に入れています。企業として環境にも積極的に取り組み、環境にも配慮した高付加価値な新商品開発に注力する国府印刷社。新たに開設する「バリュアブルプリント.com」の展開と、同社の企画力とピツニーボウズのインサーターの融合による、新たなDM関連商材開発にも期待が高まります。

## お客様紹介

## 株式会社 国府印刷社 様

ポスター、カタログ、会社案内、学校案内、小冊子、リーフレット、カレンダーなどグラフィックの分野において、お客様のニーズを把握しながら美しく、しかもスピーディで正確な仕上がりを実現しています。企画、デザイン提案から印刷、製本まで対応します。

環境に配慮した新しい技術も取り入れ、他社にない商品の作成にも力を入れています。

針金を使わずに和紙のこよりで綴じる【色こより綴じ】、紙製のファイル【エコファイル】は糊を使わずに綴じます。

オンデマンドで出来る箔の印刷【きらめき箔】も印刷会社として導入したのは初めてでした。

その他デジタル化にも対応しWebサイト製作、運用、Webマーケティング、SNS運用、電子書籍など事業のフィールドを広げています。



企画部で発案した販促アイテム・ツール



ピツニーボウズは2020年に創立100周年を迎えました

<https://www.pitneybowes.com/jp>

ピツニーボウズジャパン株式会社  
〒140-0001  
東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー 12階  
TEL.03-5657-1201(営業ダイヤル) FAX.03-3280-8900